

わかやまけん こども せいかつじつたいちようさ ほごしゃひょう 和歌山県 子供の生活実態調査（保護者票）



き にゅう ていしゅつ ちゆうい ご記入・ご提出にあたってのご注意

- ◆このアンケートは、調査票を持ち帰ったお子さんの保護者の方がお答えください。なお、「保護者」とは、父親や母親だけでなく、祖父母や親戚、里親や施設職員などのうち、調査票を持ち帰ったお子さんの世話を普段より携わっている方のことを指します。
- ◆調査票を持ち帰ったお子さんは、それぞれ小学生票・中学生票を原則として自分で記入しますが、お子さんが自筆できない場合など、必要に応じて保護者の方のサポートをお願いします。
- ◆設問の中での「お子さん」とは、調査票を持ち帰ったお子さんを指します。
- ◆お子さんがごきょうだいなどで小学5年生と中学2年生両方にいる場合も、お手数ですが、それぞれのお子さんについて回答してください。
- ◆保護者用アンケートについては、英語、中国語、ハングル語に翻訳したアンケートを県子ども未来課ホームページに掲載しています。必要な方はご利用ください。
- ◆子供用アンケート及び保護者用アンケートの両方に、点字のアンケートを用意しています。必要な方は、下記の問い合わせ先へ連絡してください。

と あつか データの取り扱いについて

- ◆このアンケートは、無記名で実施します。
- ◆結果の集計は統計的に処理しますので、個人や家庭が特定されることはありません。
- ◆アンケートの回答内容や調査に協力いただいたかどうかを学校が知ることはありません。
- ◆また、回答の内容について、和歌山県や委託業者から問い合わせることは一切ありません。

と あ お問い合わせについて

この調査は、和歌山県が実施しています。

この調査でわからないことがありましたら、学校ではなく、次のところにお問い合わせください。

と あ さき お問い合わせ先

でんわばんごう

電話番号：075-924-2582（9：00～21：00 土日・祝日を含む）

（株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所※ 和歌山県子供の生活実態調査担当）

※和歌山県より本調査の集計・分析を委託された会社です

あいでいー
I D

※この I D は、お子さんの回答と一緒に分析するために必要なものです。個人を特定するものではありません。

※このアンケートの「お子さん」とは、調査票を持ち帰ったお子さんを指します。

あなたのこと、あなたの世帯のことについておたずねします

(1) あなたが住んでいる市町村を教えてください。(ひとつだけ○)

1 和歌山市	2 海南市	3 橋本市	4 有田市	5 御坊市
6 田辺市	7 新宮市	8 紀の川市	9 岩出市	10 紀美野町
11 かつらぎ町	12 九度山町	13 高野町	14 湯浅町	15 広川町
16 有田川町	17 美浜町	18 白高町	19 由良町	20 印南町
21 みなべ町	22 白高川町	23 白浜町	24 上富田町	25 すさみ町
26 那智勝浦町	27 太地町	28 古座川町	29 北山村	30 串本町
31 和歌山県外				

(2) この調査票を持ち帰ったお子さんとあなた(回答者)の関係性を教えてください。(ひとつだけ○)

1 父親	2 母親	3 祖父
4 祖母	5 叔父(伯父)	6 叔母(伯母)
7 里親	8 施設職員	9 その他(具体的に:)

※里親や施設職員の方は、以降の設問に対して、回答できる範囲で回答してください。

(3) あなたの年齢を教えてください。(ひとつだけ○)

1 20歳代以下	2 30歳代	3 40歳代
4 50歳代	5 60歳代	6 70歳代以上

(4) お子さんの、現在のご両親の関係を教えてください。(ひとつだけ○)

1 結婚している(単身赴任などで別居している場合や事実婚を含む)
2 結婚していない(離婚した、離婚に等しい状況で別居している)
3 結婚していない(死別した)
4 結婚していない(結婚したことがない)
5 その他(具体的に)

(5) あなたの世帯員は何人ですか。単身赴任や入院・入所の方、大学等で下宿して仕送りしている子供など生計を一緒にしている人はすべて含めて教えてください(就職・結婚などで家を出て独立している子供(生計を一緒にしていない子供)は含めません)。(数字を記入)

()人

(6) お子さんは何人きょうだいですか。調査票を持ち帰ったお子さんも含めた人数をお答えください。(数字を記入)

()人

(7) あなたの世帯に含まれるかた全員について、このアンケートを持ち帰ったお子さんからみた続柄を教えてください。(あてはまるすべてに○)

1 母親	2 父親	3 きょうだい
4 祖父母	5 おじ、おばなどの親せき	6 その他 ()

(8) あなたの世帯ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(ひとつだけ○)

1 日本語のみを使用している
2 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い
3 日本語以外の言語を使うことが多い

(9) あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、頼れる人がいますか。(a～cそれぞれについて、1～3のあてはまるひとつだけ○)

また、「1 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。(①～⑦のあてはまるすべてに○)

	a) 子育てに関する相談	b) 重要な事柄の相談	c) いざという時のお金の援助
1 頼れる人がいる	1	1	1
家族・親族	①	①	①
友人・知人	②	②	②
近所の人	③	③	③
職場の人	④	④	④
民生委員・児童委員	⑤	⑤	⑤
相談・支援機関や福祉の人	⑥	⑥	⑥
その他	⑦	⑦	⑦
2 いない	2	2	2
3 そのことでは人に頼らない	3	3	3

(10) あなたには、緊急時に子供を預かったり、助けてくれたりする人がいますか。(ひとつだけ○)

1 いる	2 いない
------	-------

お子さんのことについておうかがいします

(11) お子さんが就学前に通ったことのある保育施設・教育機関をすべてお答えください。(あてはまるすべてに○)

1 認可保育所	2 無認可の保育施設
3 認定こども園	4 幼稚園
5 療育機関	6 その他 (具体的に)
7 就学前に保育施設・教育機関に通っていない	

(12) お子さんは、1か月以上学校を休んだことがありますか(病気やけがのときを除きます)。(ひとつだけ○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 そのような経験はない | 2 過去にそのような経験がある |
| 3 現在1か月以上学校を休んでいる | 4 わからない |

(13) お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(ひとつだけ○)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 中学(中学部)まで | 2 高校(高等部)まで |
| 3 専門学校(高校卒業後に進学するもの) | 4 短期大学・高等専門学校(高専) |
| 5 大学またはそれ以上 | 6 まだわからない |

(14) 前の質問で、「1 中学(中学部)まで」から「5 大学またはそれ以上」のいずれかと答えた人におたずねします。その理由は、何ですか。理由として最も大きいものに○をつけてください。(ひとつだけ○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 お子さんがそう希望しているから | 2 一般的な進路だと思うから |
| 3 お子さんの学力から考えて | 4 保護者としての希望 |
| 5 経済的な状況から考えて | 6 その他(具体的に) |
| 7 特に理由はない | |

あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします

(15) あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。(ひとつだけ○)

①あなた(回答者)

- | | | |
|-----------|--------|-------|
| 1 よい | 2 まあよい | 3 ふつう |
| 4 あまりよくない | 5 よくない | |

②お子さん

- | | | |
|-----------|--------|-------|
| 1 よい | 2 まあよい | 3 ふつう |
| 4 あまりよくない | 5 よくない | |

(16) 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(ひとつだけ○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 あった → (17)へ | 2 なかった → (18)へ |
|---------------|----------------|

(17) 前の質問で、「1 あった」と答えた人におたずねします。その理由は、何ですか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 医療費の支払いが不安だったから | 2 受診する時間がなかったから |
| 3 お子さん本人が受診しなかったから | 4 距離が遠く、連れていけなかったから |
| 5 自分の健康状態が悪かったから | 6 その他(具体的に) |

あなたの最近の気持ちについておうかがいします

(18) あなたは過去1か月の間に、次のようなことがどれくらいありましたか。(A～Fのそれぞれ、ひとつだけ○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
A ささいなことでも気になった	1	2	3	4	5
B 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
C そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
D 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
E 何をするのも面倒だと感じた	1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

お子さんとのかわりについておうかがいします

(19) あなたの世帯では、保護者の方がお子さんと次のようなことをすることがありますか。(A～Jのそれぞれ、ひとつだけ○)

	週に5回以上	週に3～4回	週に1～2回	月に1～2回	ほとんどない
A お子さんの勉強をみる	1	2	3	4	5
B お子さんとからだを動かして遊ぶ(キャッチボールなど)	1	2	3	4	5
C お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ(テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど)	1	2	3	4	5
D お子さんとカードゲームなどで遊ぶ(トランプ・ボードゲーム・将棋など)	1	2	3	4	5
E お子さんと学校生活の話をする	1	2	3	4	5
F お子さんと勉強や成績の話をする	1	2	3	4	5
G お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする	1	2	3	4	5
H お子さんとテレビ番組(ニュースを除く)の話をする	1	2	3	4	5
I お子さんと一緒に料理をする	1	2	3	4	5
J お子さんと一緒に外出をする	1	2	3	4	5

(20) あなたは、お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、お子さんと一緒に考えたり、話したりすることがありますか。(ひとつだけ○)

1 よくする	2 ときどきする	3 たまにする	4 ほとんどしない
--------	----------	---------	-----------

(21) あなたの世帯では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。どれもあてはまらない場合は、「13 あてはまるものはない」に○をつけてください。(あてはまるすべてに○)

1 定期的に決まった額のお小遣いを渡す	2 お誕生日のお祝いをする
3 1年に1回くらい家族旅行に行く	4 クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる
5 お子さんの学校行事などへ保護者が参加する	6 海水浴やキャンプに行く
7 アウトドアスポーツ(登山・スキー等)をしに行く	
8 博物館・科学館・美術館などに行く	9 遊園地やテーマパークに行く
10 スポーツ観戦に行く	11 劇場やコンサートに行く
12 海外旅行に行く	13 あてはまるものはない

(22) あなたの世帯では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(A~Kのそれぞれ、ひとつだけ○)

	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	
A テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む)で遊ぶ時間を限定している	1	2	3	4	5 テレビゲームをもたせていない
B 携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をつくっている	1	2	3	4	5 携帯電話などを所持していない
C お子さんの良いところをほめるなどして自信を持たせるようにしている	1	2	3	4	
D お子さんが悪いことをしたらきちんとしかっている	1	2	3	4	
E お子さんに本や新聞を読むようにすすめている	1	2	3	4	
F お子さんと読んだ本の感想を話し合ったりしている	1	2	3	4	
G お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをした	1	2	3	4	
H お子さんに「勉強しなさい」とよく言っている	1	2	3	4	
I やるべき事ができるまで何度も細かく指示する	1	2	3	4	
J お子さんが英語や外国の文化に触れるよう意識している	1	2	3	4	
K お子さんの心配事や悩みごとの相談によく乗っている	1	2	3	4	

(23) お子さんは現在、習いごとをしていますか（費用のかからないサークル活動などは除きます）。何もしていない場合は、「8 習いごとはしていない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1 学習塾	2 家庭教師
3 通信教育	4 英会話、そろばんなどの勉強
5 絵画、音楽、ダンス、書道などの芸術	6 水泳、剣道、サッカーなどのスポーツ
7 その他（ ）	8 習いごとはしていない

(24) あなたの世帯では、子供に塾や習いごとをさせたかったけれど、通える範囲になくてできなかったことや、通える範囲にあっても、経済的理由でできなかったことがありますか。（A・Bのそれぞれ、ひとつだけ○）

	あった	なかった
A 通える範囲になくて、子供の塾や習いごとができなかったこと	1	2
B 経済的な理由で、子供の塾や習いごとができなかったこと	1	2

あなたの世帯での生活についておうかがいします

(25) 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（ひとつだけ○）

1 大変ゆとりがある	2 ややゆとりがある	3 ふつう
4 やや苦しい	5 大変苦しい	

(26) 世帯の生計について、最も近いものをお答えください。（ひとつだけ○）

1 赤字であり、借金をして生活している	2 赤字であり、貯蓄を取り崩している
3 赤字でも黒字でもない	4 黒字であり、毎月貯蓄（投資を含む）をしている
5 その他（ ）	

(27) あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて世帯の方が必要とする食料を買えないことがありましたか。（ひとつだけ○）

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

(28) あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて世帯の方が必要とする衣類を買えないことがありましたか。（ひとつだけ○）

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

(29) 過去1年の間に、経済的な理由で、以下の料金について、支払えないことがありましたか。どれもあてはまらない場合は、「9 あてはまるものはない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1 電気料金	2 ガス料金	3 水道料金
4 電話料金	5 家賃	6 税金
7 公的年金、健康保険料	8 子供の学校で必要なお金	9 あてはまるものはない

(30) 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。どれもあてはまらない場合は、「16 あてはまるものはない」に○をつけてください。(あてはまるすべてに○)

1 子供の年齢に合った本	2 子供用のスポーツ用品・おもちゃ
3 子供が自宅で宿題をすることができる場所	4 洗濯機
5 炊飯器	6 掃除機
7 暖房機器 (エアコンを含む)	8 冷房機器 (エアコンを含む)
9 電子レンジ	10 電話 (固定電話・携帯電話のどちらか)
11 世帯専用のお風呂	12 世帯人数分のベッドまたは布団
13 急な出費のための貯金 (5万円以上)	14 パソコン (タブレット含む)
15 新聞の定期購読 (インターネット含む)	16 あてはまるものはない

(31) 前年 (2022年) のあなたの世帯全員の収入の合計額 (いわゆる手取り収入) は、およいくらでしたか。(ひとつだけ○)

※収入は、税金や社会保険料を払ったあとの額でお答えください。働いて得た給料だけでなく、株式配当や副収入を含めて合計してください。

※また、公的な援助・手当や養育費・仕送りを含んだ額でお答えください。

1 50万円未満	2 50～100万円未満	3 100～150万円未満
4 150～200万円未満	5 200～250万円未満	6 250～300万円未満
7 300～350万円未満	8 350～400万円未満	9 400～450万円未満
10 450～500万円未満	11 500～550万円未満	12 550～600万円未満
13 600～650万円未満	14 650～700万円未満	15 700～750万円未満
16 750～800万円未満	17 800～850万円未満	18 850～900万円未満
19 900～950万円未満	20 950～1,000万円未満	21 1,000～1,100万円未満
22 1,100～1,200万円未満	23 1,200～1,300万円未満	24 1,300～1,400万円未満
25 1,400～1,500万円未満	26 1,500万円以上	

(32) あなたの世帯では、以下の手当や援助等を受けていますか。(A～Eのそれぞれ、ひとつだけ○)

	現在受けている	受けたことがある	受けたことはない
A 児童扶養手当 ※18歳未満の子供を養育するひとり親家庭等に支給される手当。すべての子育て世帯が対象の「児童手当」とは違います。	1	2	3
B 障害や難病の手当	1	2	3
C 年金 (遺族年金、老齢年金など)	1	2	3
D 生活保護	1	2	3
E 就学援助 ※給食費や学用品などの費用の一部を援助する制度	1	2	3

(33) あなたの世帯では、最近の物価高騰による以下のような生活・生計への影響はありましたか。
(あてはまるすべてに○)

1 エアコンをつけないようにしている	2 貯金ができなくなった
3 電氣をつけないようにしている	4 子供の成長に合わせた衣服や靴を購入できない
5 各種の支払いを滞納してしまう時がある	6 空腹を我慢している
7 病院に行かないようにしている	8 お金を借りるようになった
9 その他 ()	10 特にない

あなたご自身のことについておうかがいします

(34) あなたは、次のような経験をしたことがありますか。どれもあてはまらない場合は、「14 いずれも経験したことがない」に○をつけてください (あてはまるすべてに○)

1 子供のころ、社会的養護(施設に入所、里親に預けられる、など)を受けたことがある
2 成人する前に両親が離婚した
3 成人する前に父親または母親と死別した
4 成人する前の生活は経済的に困っていた
5 家庭の経済的な理由で、進学をあきらめたり、退学した
6 親の介護が負担になっている(なっていた)
7 あなたの親との関係で思い悩んだことがある
8 親と疎遠になっている
9 (元)配偶者(またはパートナー)から暴力をふるわれたことがある
10 お子さんに体罰を与えたことがある
11 出産や育児でうつ病(状態)になったり、育児ができなくなってしまった時期がある
12 お子さんとの関係で思い悩んだことがある
13 自殺を考えたことがある
14 いずれも経験したことがない
15 わからない

(35) あなたの子供のころの保護者は、子供のころのあなたに対しどのように接していましたか。最も近いと思うものに○をつけてください。(A~Eのそれぞれ、ひとつだけ○)

	とても そう思う	そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない
A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれた	1	2	3	4	5
B 自分が喜ぶことをしてくれた	1	2	3	4	5
C 悪いことをするとしかられた	1	2	3	4	5
D やらなければいけないことを何度も言われた	1	2	3	4	5
E 不安や苛立ちをぶつけられた	1	2	3	4	5

あなたを含む、世帯の保護者のみなさんについておうかがいします

※里親や施設職員の方は、お子さんのお母さん、お父さんについて回答できる範囲で回答してください。

(36) 保護者の方の現在の仕事は、次のどれに最も近いですか。(a～cのそれぞれについて、A～Mのそれぞれひとつだけ○。a～cの保護者が世帯にいない場合は、「M いない」に○をつけてください。)

	a) 母親	b) 父親	c) 父母以外の 主な保護者 の方
A 会社や団体の職員	1	1	1
B 民間企業や団体の正社員	2	2	2
C 公務員の正職員	3	3	3
D 契約社員・派遣社員・嘱託社員	4	4	4
E パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	5	5	5
F 自営業 (家族従業員を含む)	6	6	6
G 自由業	7	7	7
H その他の働き方をしている	8	8	8
I 専業主婦・専業主夫	9	9	9
J 学生 → ②へ	10	10	10
K 無職	11	11	11
L わからない	12	12	12
M いない	13	13	13



① (36) の質問で、「A」～「H」のいずれかを答えた人におたずねします。残業も含めて、平日の日中以外の勤務が週に1回以上ありますか。また、土日・祝日の勤務が月に1回以上ありますか。(a～cのうち、(36)の質問で回答した保護者について、ひとつだけ○)

	週に1回以上				月に1回以上		平日の 日中以外 の勤務は ない
	早朝 (5～8時)	18～20時 の勤務	夜勤 (20～22時)	深夜勤務 (22～5時)	土曜出勤	日曜・ 祝日出勤	
a) 母親	1	2	3	4	5	6	7
b) 父親	1	2	3	4	5	6	7
c) 父母以外の 主な保護者 の方	1	2	3	4	5	6	7

- ② (36) の質問で、「I」～「K」のいずれかを答えた人におたずねします。働いていない最も主な理由を教えてください。(a～cのうち、(36) の質問で回答した保護者について、A～Fのそれぞれひとつだけ○)

	a) 母親	b) 父親	c) 父母以外の 主な保護者 の方
A 働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1	1
B 子育てを優先したいため	2	2	2
C 家族の介護・介助のため	3	3	3
D 自分の病気や障害のため	4	4	4
E 通学しているため	5	5	5
F その他の理由	6	6	6

- (37) 新型コロナウイルス感染症の拡大により、保護者の方は以下のようなことを経験しましたか。
(a～c のそれぞれについて、A～I のそれぞれひとつだけ○。a～c の保護者が世帯にいない場合は、「I いない」に○をつけてください。)

	a) 母親	b) 父親	c) 父母以外の 主な保護者 の方
A 収入の減少	1	1	1
B 失業・廃業	2	2	2
C 希望しない転職	3	3	3
D 希望しない勤務時間帯の変化	4	4	4
E 希望しない雇用形態の変化※	5	5	5
F 希望しない労働時間の減少	6	6	6
G 勤務先の増加 (ダブルワークなど)	7	7	7
H 上記のようなことは経験していない	8	8	8
I いない	9	9	9

※正社員から契約社員・パートタイムに変更するなど。

(38) 保護者の方の最終学歴（卒業した学校）は、次のどれにあてはまりますか。（a～c のそれぞれについて、A～L のそれぞれひとつだけ○。a～c の保護者が世帯にいない場合は、「L いない」に○をつけてください。）

	a) 母親	b) 父親	c) 父母以外の 主な保護者 の方
A 中学校（中学部）	1	1	1
B 高等学校（全日制）（高等部）	2	2	2
C 高等学校（定時制または通信制）	3	3	3
D 専門学校（中学または高校卒業後に進むもの）	4	4	4
E 高等専門学校（中学校卒業後に進む5年間の学校、高専）	5	5	5
F 短期大学	6	6	6
G 専門学校（高校卒業後に進む1～4年間程度の 専修学校専門課程）（専攻科を含む）	7	7	7
H 大学	8	8	8
I 大学院	9	9	9
J その他（具体的に）	10	10	10
K わからない	11	11	11
L いない	12	12	12

公的支援の利用状況についておうかがいします

(39) あなたは、子供に関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また、今後、どういう方法で受け取りたいですか。（A・Bのそれぞれについて、あてはまるすべてに○）

A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法
1 行政機関の広報紙（県民の友など）	1 行政機関の広報紙（県民の友など）
2 行政機関のホームページ	2 行政機関のホームページ
3 SNS（LINE、X（ツイッター）など）	3 SNS（LINE、X（ツイッター）など）
4 学校からのお便り（紙のもの）	4 学校からのお便り（紙のもの）
5 学校からのメール	5 学校からのメール
6 家族や友人からの情報	6 家族や友人からの情報
7 その他（具体的に）	7 その他（具体的に）

(40) 次の A～I の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。またはそれらの支援制度を知っていますか。(A～I のそれぞれひとつだけ○)

	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない
A 子供食堂	1	2	3
B 放課後児童クラブ	1	2	3
C 学校実施の補充学習(学習支援)	1	2	3
D 子ども会での学習支援	1	2	3
E 上記以外が実施する学習支援	1	2	3
F 子育て短期支援事業(ショートステイ)	1	2	3
G ファミリー・サポート・センター	1	2	3
H 子育て世代包括支援センター	1	2	3
I フードバンク	1	2	3

<参考>

A 子供食堂	子供の食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
B 放課後児童クラブ	放課後や夏休みなどに、小学校の校庭や児童館などで、地域の大人が見守る中、自由に遊んだり、宿題をしたりするところ。
D 子ども会での学習支援	子供の健全育成を目的として地域で組織された集団。保護者や育成者のもと、レクリエーションやスポーツ、文化活動、学習、社会奉仕などの活動を行うところ。
E 上記以外が実施する学習支援	学校以外で地域の大人が本の読み聞かせなど勉強を教えてくれるところ。主曜教室、〇〇寺子屋塾、学習サポート教室など地域によって呼び方が異なる。
F 子育て短期支援事業(ショートステイ)	入院、出産、介護、仕事などで、一時的にお子さんの養育にお困りのとき、児童福祉施設で子供を預かる制度。
G ファミリー・サポート・センター	育児のお手伝いをしてほしい方(利用会員)と育児のお手伝いをしたい方(提供会員)の両者を登録して、援助活動により仕事と育児の両立や、子育てする家庭にゆとりを持っていただけるよう支援する制度。
H 子育て世代包括支援センター	妊娠期から子育て期にわたり、保健師などにさまざまな相談をしたり、助言・保健指導を受けることができる場所。
I フードバンク	食品を取り扱う事業者や各ご家庭から、まだ食べられる余っている食品を引き取り、必要としている団体や施設、個人の方に提供する活動。

(41) あなたは、次のような場所があれば、お子さんに利用させたいと思いますか。(A～Fのそれぞれひとつだけ○)

	利用 させたい	利用 させたくない	わからない
A お子さんが(家以外で)平日の放課後に夜まで いることができる場所	1	2	3
B お子さんが(家以外で)休日にいることが できる場所	1	2	3
C お子さんが(家以外で)夕ごはんをみんなで 食べることができる場所	1	2	3
D お子さんが(家以外で)勉強ができる場所	1	2	3
E お子さんに大学生、地域の人などが、勉強を 無料で教えてくれる場所	1	2	3
F お子さんが(学校以外で)何でも相談できる 場所	1	2	3

(42) あなたは、これまでに困ったときに次のところに相談したことがありますか。またはそれらの相談窓口を知っていますか。(A～Hのそれぞれひとつだけ○)

	相談したこ とがある	知っているが 相談したこ とはない	知らない
A 県・市町村の窓口	1	2	3
B 学校・保育所・幼稚園の先生、 スクールカウンセラーなど	1	2	3
C 民生委員・児童委員	1	2	3
D 保健所(保健センター)	1	2	3
E ハローワーク	1	2	3
F 児童相談所	1	2	3
G 上記以外の公的機関	1	2	3
H 社会福祉協議会	1	2	3

(43) お子さんにとって、現在または将来に、どのような支援があるとよいと思いますか。(あてはまるすべてに○)

- 1 保護者が家にいないときに、子供を預かる場やサービスの提供
- 2 安い家賃で住める住居
- 3 生活や就学のための給付金や貸付などの経済的援助
- 4 進路や生活などについて、何でも相談できるところ
- 5 自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供
- 6 地域における子供の居場所の提供
- 7 読み書き計算などの基本的な学習への支援
- 8 会社などでの職場体験等の機会の提供
- 9 仕事に就職できるようにするための就労支援
- 10 子供のみで無料または安い料金で食事することができる場所の提供
- 11 進学や資格を取るための学習の支援
- 12 その他(具体的に)
- 13 特にない
- 14 わからない

(44) あなたが、現在必要としていること、重要だと思う支援はどのようなものですか。(あてはまるすべてに○)

- 1 子供や生活についての悩みごとを相談できること
- 2 同じような悩みを持った人同士が知り合えること
- 3 地域の人から助けてもらえること
- 4 離婚や養育費のことなどについて、専門的な相談ができること
- 5 世帯員の病気や障害のことなどについて、専門的な相談ができること
- 6 住居を探したり、住居の費用を軽減するための支援が受けられること
- 7 病気や出産、事故などがあつたときに、一時的に子供を預けられること
- 8 子供の就学、進学にかかる費用が軽減されること
- 9 一時的に必要な資金が容易に借りられること
- 10 就職、転職のための相談や情報提供などが受けられること
- 11 その他(具体的に)
- 12 特にない
- 13 わからない

